

は、資材高騰や労力不足を要因に著しく建築費が高騰しており、道内では大型建設工事の発注計画に伴い、高騰の流れは止まることを知らず、なお急速な勢いで高まるとともに、諸資材の納入遅れから工期延長を余儀なくされる事例も数多く見受けられます。

この影響は診療所改築計画におきましても同様で、当初想定をしていた本体工事費15億8千万円は、基本設計を終えた段階で25億円までに達し、これから実施設計業務に移行するまでの間において、更に増額となることや、工事期間が多年に及ぶことが容易に想定される事態にあることから、私自身、基本設計業務を終えるまでには、工事着手の時期を含め、改めて「情勢を見極めた判断」が必要と考えたい次第です。

ただし、その判断には現施設にスプリンクラーが設置可能であること。加えて、入院患者を受け入れたまま、外来診療などの医療行為を継続して出来ることが絶対的な条件となりますので、工事手法を含め、その可能性について慎重に調査、検討を繰り返し、応分の費用を要することにはなりません。消防法に基づくスプリンクラー設置期限の令和7年6月までに完成

催と考えていますPTAおよび地域への説明会については、10月3日から12日にかけて、3会場6回にわたり開催し、延べ46名の方が出席されたほか、来年度新一年生となる保護者に対しても就学時健診に合わせて説明会を開催しました。PTAへの説明会については、統合に向けた取り組み全般について説明し、地域説明会においては、企画課より朝日小学校の跡利用についても説明しました。

出席者からは、これまでも心配されておりました「津波災害時の避難方法」や「スクールバスの運行」のほか、「跡利用について」など30件の質疑やご意見をいただきましたが、早急に対応を必要とする案件や統合に反対する意見などはございませんでした。

また、統合における課題について検討協議する「町立小学校統合準備委員会」では、今年度第3回目の会議まで終了し、検討項目の対応と整理を進めています。学校長の教育課程編成に係わる事項については、2月を中途に決定する予定ですが、これまでに対応方法が決定された事項については、教育委員会管理課からのお知らせであります「まなびや」などで周知していきます。

できる目途が立ったところですが。

この様な見通しから、当町の財政状況および今後の行政課題などを踏まえ、町民の利益を最優先に熟慮を重ねました結果、苦渋の決断となりますが、「工事着手については、一旦、見送ることが最善である」との考えに至ったものです。

現時点での工事費想定は、当初構想の2倍となる工事費であり、交付税措置のある地方債が財源になるとはいえ、それ相応の負担や行財政改革による町民サービスの極端な低下を強いることにも繋がりにくならず、人口減少が確実に進んでいく状況下におきましては、償還年数が長びくほど、町財政に与える影響や懸念が高まります。

このことから、改築が必要な考えに変わりはありませんが、そのタイミングは今ではなく、今後の社会情勢などを見据えながらその時期を判断したく、現施設に修繕を加えながら当面の維持管理をして参ります。

唐突の方針転換となり町民の皆さまも困惑されたと思いますが、先に開催した町政懇談会では、この決断を支持するとのご意見が大勢を占めていたようにも感じ取れました。世情を鑑みたくえでの結論ですので、特段のご理解をいただきたいと思います。

今後は、2月9日に開催します朝日小学校閉校式と実行委員会主催の惜別の会、また、春休み期間に行う移転作業の準備を進めながら、来年4月1日の小学校統合が円滑に行われるよう、引き続き真摯に取り進めていきます。

2 新冠中学校総合的な学習の時間「ふるさと学習」町づくりへの提案

新冠中学校の生徒が町長との懇談を通じて、地方自治と政治に関心を持ち、主権者としての意識を高める機会として、平成29年度から3年生の社会科公民の授業において、中学生版町政懇談会を実施しました。

毎年、中学校と教育委員会が内容の調整と改善を図りながら実施し、生徒が地域に関心を持ち真摯に取り組んでおり、意義深い授業であると評価する一方で、より深く学ぶことができる授業へと工夫する必要性もあると考えていたところです。

これを踏まえ、今年度の実施内容について中学校と協議し、中学生ならではの視点で町づくりの活性化に向けたアイデアを提案する「ふるさと学習」として、内容の充実を図りたいといった要望がありました。

6 令和5年度第一次産業の概況

農産部門					
作物名	区分	単位	令和4年度	令和5年度	前年対比
水 稲	収 量	kg	512,820	459,600	△ 53,220
	販売金額	千円	104,681	96,174	△ 8,507
ピーマン	収 量	kg	2,158,158	2,333,447	175,289
	販売金額	千円	972,426	1,267,567	295,141
その他そ菜計	販売金額	千円	66,855	55,574	△ 11,281
畜産部門					
品 種 別	区 分	単 位	令和4年度	令和5年度	前年対比
サラブレッド (北海道市場実績)	売却頭数	頭	357	401	44
	売却額	千円	2,672,560	3,261,800	589,240
酪農関係	乳 量	t	9,754	8,917	△ 837
	乳 代	千円	920,548	909,891	△ 10,657
肉用牛関係 (黒毛和牛・交雑種)	売却頭数	頭	1,019	1,015	△ 4
	売却額	千円	768,462	639,135	△ 129,327
水産部門					
魚 種	区 分	単 位	令和4年度	令和5年度	前年対比
秋さけ	数 量	kg	227,344	42,861	△ 184,483
	金 額	千円	185,329	37,038	△ 148,291
た こ	数 量	kg	55,113	82,303	27,190
	金 額	千円	52,007	86,778	34,771
その他	数 量	kg	236,845	383,502	146,657
	金 額	千円	48,715	77,946	29,231

教育長行政報告

1 小学校統合に係る進捗状況

両校の児童が、友達が増えることを楽しみに統合後の学校生活を迎えられるよう、昨年度から特に力を入れ継続的に実施している交流学習は、今年度に入り教科学習のほか、様々な体験学習や特別教

室、また、学習以外の給食や掃除といった学校生活全体において交流を広げていきます。

また、11月からは学年ごとに終日新冠小学校で過ごす交流日を設けているほか、3月には全校生徒の交流日を設け、統合までに児童が互いに親しみや信頼の気持ちが高まるよう取り組んでいるところです。統合を来年度に控え、最終の開

3 新冠町判官館森林公園テニスコートの廃止

新冠町判官館森林公園テニスコートは昭和59年に建設され、森林公園内に整備されたことから、町民の皆さまをはじめ、森林公園を利用する町外の方々にも広く利用されてきました。

しかし、近年は、趣味の多様化、人口減少に伴い利用者が年々減少し、加えて、主な利用団体となる新冠町テニス協会の会員数も減少傾向にあり、昨年度の利用者は延べ10名でした。

更に、建設から約40年が経過していることから老朽化が著しく、ネット補修など軽微な修繕を行いながら運営しておりましたが、近年は管理棟の外壁の腐食に加え、コート内部にも亀裂が生じ、今後、大規模な改修工事が必要であり、事務事業の見直しから財政的な観点も含め、廃止も視野に検討を進めていきましたが、昨年、主な利用団体となる新冠町テニス協会と協議を行い、理解が得られたことから令和5年度をもって廃止することとしました。

今までご利用いただきました方々に対しまして心から感謝申し上げますとともに廃止についてご理解をいただきたいと思います。